

柏葉 Diary



倉敷市立連島中学校

学校だより

NO.14

令和4年9月1日

9/1 明日の参観授業・人権教育講演会について

明日(9/2)、1・2校時目に参観授業があります。新型コロナウイルス感染症対策として、1校時目に各学年1・3組、2校時目に各学年2・4・5組を参観していただきます。生徒の皆さんは、時間割を保護者の方へ伝えておいてください。

3～4校時目は、パラアーチェリー選手の大江佑弥選手をお招きして、『夢を持ち続けるそしてあきらめないこと』という演題で人権教育講演会を開催します。



<講師紹介>

元高校球児の倉敷市職員、大江佑弥さんは、20代で脳出血を3度発症。3度目は入院が半年間に及び、右半身にまひが残った。落ち込む時間も少なからずあったが、口で弓を引くアーチェリー選手の存在をインターネットで知り、市内のクラブに入門した。名門・倉敷商業高校の野球部で背番号8をつかんだ猛練習によって培った不屈の精神を生かし、国内外の大会で優勝できるまでになり、19年度からは県のパラリンピック強化指定選手になった。しかし、東京パラリンピックの日本代表を決めるための最終選考会には進めなかった。

犬歯で弦につけた布をかみ、左手で持った弓をグイッと引く。50メートル先の的に矢が刺さる。1試合で72回、引く重さが25キロもある弓を口で引く。必要なのは「精神力と集中力」。「世界を舞台に戦う姿を家族に見せたい」と2024年のパリ大会に照準を定めている。

今日は何の日？

今日9月1日は「防災の日」。きっかけは1923年9月1日に起きた関東大震災です。マグニチュード7.9と推定される巨大地震が、首都圏を襲いました。防災という概念が浸透していなかった当時は、この大震災により、多くの人々が亡くなり、火事や倒壊で家を失い、その被害は莫大なものでした。この大震災を教訓に「いつ何が起きるか分からない災害に対して、避難できる知識を身に付けておこう」と制定されたのが、防災の日の由来です。1年生は、2学期に総合学習で防災について学びます。「自助」「共助」ができるようにしっかり学習しましょう。